



2000年（平成12年）11月1日  
発行：鎌ヶ谷市国際交流協会  
〒273-0195 鎌ヶ谷市初富928-744  
TEL 047-445-1141 (内550)  
FAX 047-441-9400  
<http://www.kifa.gr.jp>

## KIFA booth in Kamagaya summer festival

# 市民夏祭り『外国物産展』今年も大好評!! 外国人スタッフが強力パワー発揮で大活躍



幸い予報に反し、天候に恵まれた今年の貝柄山公園での鎌ヶ谷市の市民夏祭りには、昨年好評を得た外国物産展に新たに中国を加えてペルー、ニュージーランド、パングラディシュ、ガーナの五ヶ国のブースを開きました。各国の皆様と KIFA の会員が協力して物産の選択や仕入れをしたり、工夫を凝らした飾り付けをしたりと大わらわでした。各ブースごとにそれぞれの国の人と KIFA の会員が、民俗衣装や揃いのTシャツ姿で各国の物産品の販売を行いました。特に外国人スタッフ全員が、笑顔で母国語と日本語を織り交ぜて市民の皆様との交流に懸命な姿は印象的でした。

徐々に人出が増えるにつれてブースの前にも人が集まり始めて物産品の販売も波に乗り出しました。暑さにめげずに呼び掛けを続けていた広報担当も一段と力が入った頃に、突然ペルーのペーニャ氏がブースを離れて自発的に応援に加わり、元気に母国語で呼び掛け始めると、続いて ALT として来日して間もない三人のニュージーランドのお嬢さんたちが交替で参加してくれて更に盛り上がり、物産展は殆ど完売となりました。一方、交

流広場のフィッシング ゲームのコーナーで、考案者のアネッテさん（ドイツ）が担当者と共に小さなビニールプールのわきで、子供相手に釣り上げたスチロール製の魚の裏に書かれた外国語を読ませたり読んだりして子供たちとその親たちに喜ばれていました。本当にご苦労様でした。KIFA のはっぴに豆絞りの鉢巻き姿をカメラで写すコーナーでは、吉川副委員長手書きの絵をバックボードに使ったのが功を奏してか大好評でした。折り紙のコーナーでは設置場所が悪かったのと外国人の来場者が少なかったのが災いしたのか、開店休業状態で残念でした。全体的に昨年よりも来場者の数が減り、特に外国人の姿が殆ど見られなかったのは残念でした。来年は更に多くのお友達と出会えますように。午後6時閉店、後片付けを完了後、焼きそばと缶ビールで乾杯！ 美味しい！

ふと遠慮がちな二人のブラジルの方の同席を発見し、今後の活動への参加を約して頂いて疲れもふっ飛びました。一本締めで解散した時にはすでに午後8時を過ぎていました。

（夏祭り実行委員長 荻 裕）



## 森の中のバーベキューパーティー

生ビールの差し入れで「乾杯ーッ！」ワイン、紹興酒そしてシャンパンまで開けられました。荻交流部会長の音頭に呼応して元気な声々が林にこだまします。

7月16日、天気予報が見事にはずれ、梅雨の合間の太陽がまばゆいばかりに照りつける市民の森キャンプ場に、手に手に食材や飲み物を抱え大勢の人が集まりました。

5～6人ずつ炭火コンロを囲み、肉や魚、色とりどりの野菜をそれぞれの思いを込めながら楽しげに焼き上げます。香ばしい煙が林に吸い込まれて行くようです。

手作りのオードブル、お漬物、おにぎり、何んとマグロとろの刺身までが速成の食卓に所狭しと並びました。

日本語ボランティアクラスの先生や生徒さんなど、語学クラスの方々が積極的に参加して下さい、総勢122名(子ども18名)のうち外国人49名で、フィリピンをはじめ8カ国に及び、国際色豊かな賑やかなパーティーとなりました。

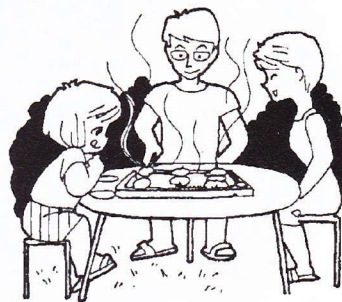
今年は特に若い方も多く参加され華やぎも感じました。鎌ヶ谷ニューボーイズのバンドと歌の演奏はジャズ風の

「浜辺の歌」に始まり、ルンバリズムの「夜来香」、スイングジャズやマンボのリズム、そしておなじみの「マイアミビーチルンバ」等々、心地よく響き、一組二組三組と誰誘うともなくダンスの輪が

広がり、子どもたちまでリズムをとり始めました。

仕上げは西瓜割りとビンゴゲームで、賞品を手に嬉々として走り回る子どもたち、大人も子どもも大いにはしゃいだ暑い一日でした。たどたどしい日本語で話す外国青年、たどたどしい英語で話す人達。そして仲間同士の語らい。お互いに歩み寄れた貴重なひとときでした。

参加費100円の持ち寄りパーティーはこうして来年の更なる盛会を期待しつつ幕を閉じました。参加者そして関係者の皆様に感謝致します。



## K I F A 名誉会長・顧問・監事より一言メッセージ



顧問・大野 幸一氏

市民の手による、心温まる交流を今後も期待します。



顧問・佐々木武二郎氏

協会も発足以来着実に発展し、市民の国際化への意識の向上に貢献されて来た事に対し感謝致します。これからも、益々会員相互の和を大切に飛躍される事を願って居ります。



顧問・荒井 茂行氏

フランクな交流が自然に出来る社会に向け活躍を期待！



### これからの 国際交流に期待する

名誉会長 鎌ヶ谷市長  
皆川圭一郎

間もなく二十一世紀の新たな幕が開きます。貴協会におかれては、これまで歩んでこられた姿勢を堅持しつつ、新世紀を担う青少年に対し、交流の主軸を更に拡大して頂くことをご期待申し上げます。



監事・竹内 明氏

大勢のボランティアに依り、益々国際交流が発展している事は誠に喜ばしい。これからの青少年が国際人として育って行く事を念じております。



監事・清松 檜男氏

21世紀を目前に控え、グローバル経済と情報化社会の中で、KIFAの飛躍に期待するところです。



## K I F A 法人会員・団体会員のご紹介

(敬称略・アイウエオ順)

### 〔法人会員〕

エース工業(有) 岡田産業(有) 鎌ヶ谷造園土木(株) 学校法人一色学園  
学校法人皆川学園 (有)貴光 茂野製麺(株) 城山建設(株) 新和設備(株) (有)仁平・仁陣  
(株)千葉銀行鎌ヶ谷支店 (株)東葛食品 東明電子工業(有) (株)東洋ハウジング  
(株)永井建設 那須設計工務(有) 東日本電信電話(株)鎌ヶ谷営業所 (株)美光化学研究所  
船橋信用金庫鎌ヶ谷支店 (有)保科発條製作所 皆川不動産(有)

### 〔団体会員〕

鎌ヶ谷市商工会 鎌ヶ谷市小中学校長会 鎌ヶ谷市自治会連合協議会  
鎌ヶ谷市スカウト連絡協議会 鎌ヶ谷青年会議所 鎌ヶ谷市体育協会  
鎌ヶ谷ライオンズクラブ 鎌ヶ谷ロータリークラブ 県立鎌ヶ谷西高等学校

皆さまの国際交流に対する温かいご理解、ご支援を今後共よろしくお願い申し上げます。

第5回運営委員会を終え、ここ保健センターの4階の窓からも澄みきった秋空がひろがってみえる午後のひととき、広報委員会のよびかけで新年度役員にKIFAの将来を熱く語り合っていました。

**司会** 始めに、皆さんの簡単な自己紹介をかねてKIFAの活動歴、入会動機、海外経験、交流などお話しください。

**田澤** 私は10年くらいかかわっています。会長を任されてえらい苦勞をしています。(笑) 鎌ケ谷の国際交流は鎌ケ谷市民の生涯学習の一つであろうと、市民の皆さんに広く海外のことを知ってもらう必要があると思います。ワカタネから結構来てくれますし、私たちも行っていますから、市民交流も深まるし、行政も子どもの派遣を積極的にやってくれていますから、子どもたちが成人になった時、さらにワカタネと交流が深まると思っています。

**石関** 私は若いときから音楽をやっていて海外へのあこがれがありました。在職中に海外出張の時、現地の人とのコミュニケーションが楽しく、定年後は海外交流をしたいと思い、KIFAの交流部会に入りました。異文化とのセッティングでリフレッシュされ、仲間が増える楽しさも感じています。

**司会** 青木さんは行政としてワカタネとの交流、それ以外の国との交流、個人としてでもけっこうですが将来の夢も含めて少しお話ししてくださいませんか。

**青木** 行政としては今の時点ではワカタネ以外は考えていません。ワカタネ市と姉妹都市交流を今後どのようにやっていくのか重要になってきています。その中ではホームステイをお互いにどのように進めるかも考えています。また私の周りには外国人の方がたくさんおられて、日本でずいぶん海外経験をさせてもらっている気がします。プライベートで12月にワカタネに行きます。向こうに気を使わないようにといったら、うちはいつでもそんなにフォーマルじゃないから心配しなくていいよと(笑)言ってくれています。

**荻** 私は定年になって、地元とのつきあいがほとんどないことに気づいてKIFAに入会しました。海外交流の原点は40年前に米軍の名古屋基地PXでの勤務体験が唯一です。今年は5月より、交流部会長をお引き受けし、プレッシャーで腰痛も再発し、(笑)迷いながらも何とかがんばってと思うこのごろでございます。他市の交流協会は若い人が会員に多いと聞き、KIFAも今後若い人を取り込むことは非常に重要な課題じゃなかろうかと思っています。

**小栗** 私がKIFAに巡り会ったのは、海外体験と重なります。主人の勤務で89年より4年、オーストラリア、シドニーに住みました。子どもが小1、小

3で現地の日本人学校で学ばせ、国際学級の父母たちと日本語、英語をお互い教えあう国際体験がありました。帰国後、鎌ケ谷市で日本語ボランティアをスタートしたのがKIFAにあとで入会するきっかけでした。外国人に対しては言葉のサポート、市民に対しては活動の内容のアピールが少ないように思うんですね。KIFAが海外との窓口として市民への情報発信が出来ればいいかなっていうふうに考えています。

**西峰** 最近つくづく思うんですけれども人生本当に会いたいなあと思います。4年前にライオンズクラノ

## 新三役を囲んで

2000年9月

出席

田澤会長、小栗副会長、石関副会長、藤本会計、  
広報委員会（木村委員長、岡本、渡部、藤本（貞



目的を持ったイベント活動や語学講座の充実などを心掛けてきましたが、中でも他団体とのタイアップ事業と日本語講座の開設は、KIFAとして相応しい事業であったと自負しています。特に日本語講座は、受講外国人のKIFA活動への積極的協力という波及的効果も大きく、またボランティア講師への関心からKIFAの入会者も得られ負担は大きいですが、いい事業になったのではなかったかと思っています。

**司会** はい、皆様からKIFAにかかわるいろいろな経過、ご体験をお話しいただきましたので、だいたいの所分かり合えたと思います。13年たったKI

ブ代表として監事、その後会計をお受けし、竹内さんから「ただ判を押していればいいんだから」と(笑)簡単な気持ちで引き受けましたが三役会、理事会、運営委員会といろいろあり、まあ大変な思いもありますがこれも一つの出会いでありますし、こういう立場というのもいい勉強にしていきたいと思っております。

**司会** ありがとうございます。藤本さんはいかがですか？

**藤本** 私はイベントの企画や語学講座や広報活動に興味があって12年前研修部会に入りました。そして／

# KIFA座談会

19日(火)

者

西峰会計、荻交流部会長、青木社会教育課職員、  
、富田)、事務局木村



F Aがこれからどんな形になって行ったらいいのか、皆様の夢をお聞きしたいと思います。

**藤本** 入会当初からの念願ですが活動拠点が何としても欲しい。会計としては勿論多少の有償は、必要だと思っています。いい情報が有れば教えて欲しいですね。

**田澤** 鎌ケ谷の財閥が(笑)スポンサーになってくれると良いね。KIFAは任意団体ですが、松戸のように財団法人になってゆくとか、海外交流についてはアメリカなども視野に入れていろんな情報を交換して文化交流あたりから入って。草の根運動で下から盛り上がって行政が取り上げていくのが

一番良いですね。

**石関** 青年層の拡大、外国人会員を増やしたいですね。たまたま去年ホームページから交流部に入った若者がいましてね。インターネットと青年層を一つの枠として考えたいですね。もう一つは外国人のためのエコノミーで使いやすい宿泊施設が鎌ケ谷にあればよいと思います。

**西峰** 外国人の受け入れに関連してホームステイ登録家庭数を増やすことなどももっともっとPRして募集したらどうですか。

うちは子どもさんがきたら受け入れられないけど大人だったらいいですよ。

**田澤** 経験が豊富になってくれればあんまり気を使わなくていいんだと・・・

**西峰** かまわなくていいんですよ。

**田澤** 本当はかまわないほうがいいですね。でもかまっちゃうんだよね。(笑)

**小栗** たとえば、老夫婦のおたくでも、子どもが出てってひと部屋あいているんだとか、そういう人たちに気軽にステイを受けるノウハウを提供するとか。それと若い人の教育、小中学、高校生に国際的視野を与えるきっかけ作りにKIFAが協力できれば良いと思うんですね。

**田澤** ワカタネから持ってきてくれた小学生の絵も各学校に展示して子どもたちにたくさん見てもらいたい。

**藤本** タイアップ事業として若い年齢層の啓発という意味でも学校教育関係との関連事業も心掛けて考えていけたらと思う。現在小中学校の授業に外国人講師派遣なども行っていますが近い将来、その子どもたちがKIFAに関わってくれればと思います。

**司会** 待っているだけでなくこちらから働きかけるとか。仕事が増えそうですね。(笑)年間行事の見直しとかはどうですか。

**荻** ホームページの充実と拡大も必要ですし、夏まつりもフラットなブースの中の企画も考えてみてほしいかなと思います。

**司会** なかなか具体的なアイデアや夢をお聞きできました。最後に行政の青木さんと会長からひとことずつお言葉をいただきたいと思います。

**青木** 今後理事の団体さんたちの活動範囲を広げられるようにKIFAに成長していただくのが担当者の夢です。

**田澤** 理事団体の国際活動にKIFAもお手伝いしていく。若い会員も集められる情報発信手段のホームページももっと充実させなければなりませんね。

**司会** KIFAに明るい日差しもさして参りました。皆さまありがとうございました。

(文責：広報 木村)

# 「優しくて、 美しい国 ミャンマー」

မိန့်ဂလာပါရှ် (ミンガラパーシェーン)

(ミンガラパーシェーン) (こんにちは)

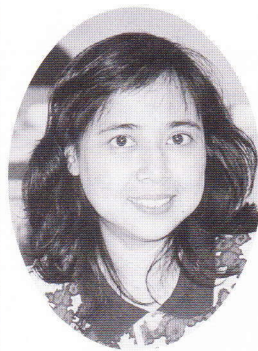
皆様「ミンガラパーシェーン」(こんにちは)。私はミャンマーのジューン・キン・タンダーと申します。

ミャンマーの国は昔々11世紀に出来ました。国のいたる所にパゴダ(仏教寺院)があります。国の面積は日本の約2倍(676,577sq / km<sup>2</sup>)です。人口は日本の約1/3で(4,100万人)です。言葉はミャンマー語で、独自のアルファベットがあります。英語もほとんどの人は話せます。今では日本語を習う人が多く少し話せる人もいます。国民のほとんどは仏教徒で、他にキリスト教、イスラム教、ヒンズー教等少数ですがいます。

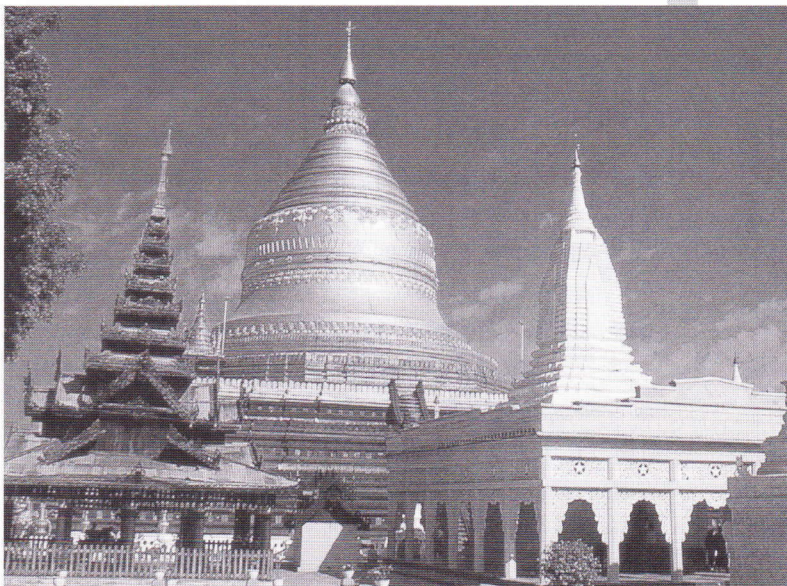
人々はそれぞれの神様を信じ、信仰心の厚い国民です。私の国は本当に自然の美しい国で、人々は親切でやさしく、食物も日本と同じで、納豆、お豆腐、竹の子、おもちや豆類で、主食はお米です。

ミャンマーは5つの国に接しています。それらの国々は、東にタイとラオス、西にインドとバングラディシュ、北は中国と接しています。季節は3つあり、雨期、乾期、夏です。6月の中旬から10月の中旬迄が雨期で、沢山の雨が降ります。10月の中旬から2月迄は乾期ですが、北の方は雪が降ります。3月から6月中までは夏で、とても暑いです。ミャンマーでは楽しくて面白いお祭りがあります。その中でも4月は特別の月でミャンマーのお正月の水祭りがあります。町では誰にでも水を掛けます。カーニバルがあってとても賑やかです。色々の食物が用意され、誰でも食べる事が出来ます。

それからミャンマーの人々は寄附をするのが大好きです。文化については昔の日本とよく似ていると思います。自分より年上の人を尊敬し、話す言葉も敬語を使います。両親の事も尊敬し、神様と同じ様に敬います。ミャンマーの人々は本当に心優しく、美しい国です。皆様よろしかったらミャンマーに遊びにいらっしやいませんか。



ジューン・キン・タンダーさん



- ミンマーは5つの国と接しています。それらの国にはそれぞれ Thailand と Laos, North India と Bangladesh があります。また、南 China があります。

- 季節は3つあります。雨季、乾期、夏です。3月から10月までは雨季、10月から2月までは乾期、3月から6月までは夏です。そして、4月には水祭りがあります。

- 水祭りの日は、水を掛け合います。これは、お釈迦様の教えです。でも、水は貴重です。お水は大切にします。そして、水は清潔です。とてもおいしいお水です。

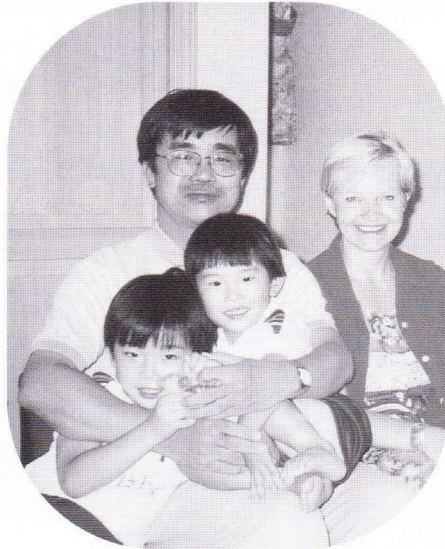
- ミンマーでは、たのしい、平和、美しい国です。ぜひ、ミャンマーに遊びに来てください。

BAGAN / MYANMAR

ドイツのビルジットさんが来る7月に3回目の鎌ケ谷訪問をした。彼女は、20年前に鎌ケ谷市へ民間団体ピープル・トゥ・ピープルのグループとして来日し、市内の各家庭にホームステイ・施設見学・盆踊り・観光などを行い地元の人々との交流を深めた。我が家にも4人のメンバーが滞在し、彼女はその一人であった。当時はまだ街に「海外の人々」は珍しく多くの人々が「外国人」として特別のまなざしで見えていた。私たちもその一員であった。言葉、トイレ、風呂、食事などの全く異なる国のゲストを迎え入れるため思い悩んだが、ホームステイを通じて、外国人といえども我々と同じ人間であるということが理解できた。こうした活動を通じて海外の人々との個人的な繋がりができた事が契機となり、未知の国や人への憧れ、文化、質素堅実な人々に惹かれ、訪問や文通を重ねて現在に至っている。ミレニアム2000年に交流20

## 出会いと結びつき

中村 潤一



ビルジットさんと息子さん達

周年記念のビルジットさんを迎えられたことに感謝。まさかこれほど長く続くとはお互いに予想していませんでした。国際交流は一人ひとりの人間が文化の異なる様々な人々との交流を通じて、世界には様々な価値観をもった人間が存在することを知り、体験することができる。体験そのものが自分自身のものとして蓄積される。今の自分の生活、生き方、日本の歴史や文化を振り返ることにもなるので、島国の日本がこれから世界の中でしっかり生き続けるためには、重要な活動であると思う。

子供がもう少し成長したら、一緒にビルジットさんを訪ねてみようと思っています。

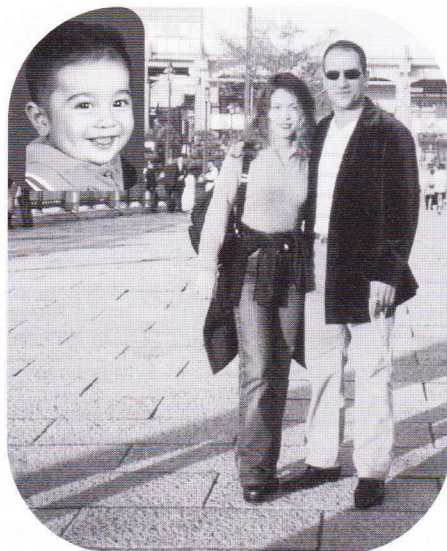
ビルジットさんの旧友、アネッテ植松さんと20年前に知り合った。植松さんは現在 KIFA のメンバーである。この投稿もこうした出会いと結びつきに「縁」と「世界の狭さ」を覚えている。

کۆری کرێکا ما امکان خوب زین و مۆسەتە نەب برباط مۆسەتە هەبە ئێمە کرێکا مەردم وێڵێن و هەمیشەمان غەزەبەدەردێن ئێمە کرێکا مەردم - ئێمە کرێکا مەردم - ئێمە کرێکا مەردم

私は少年の頃から日本に対する憧れを持っていました。その頃イランのテレビでは「おしん」や「北の国から」が流れていたり、日本の電化製品を街の中でよく見掛けたりしていました。私にとって日本は光り輝く夢の国だったのです。だから1992年、日本に対する親しみを持ってやって来たのです。日本に来て感ずる事はとても自由な事です。男女の交際一つを取って見ても、自由ですし、服装もそうです。自分の好きな格好が出来るのです。日本人は当たり前と思うでしょう。また日本の若い人が今の豊かな生活が出来るのも、当たり前と思うでしょうけれど、少し考えて見て下さい。日本は戦後50年でこんなにも豊かになったのです。それは今のお年寄りの努力のお蔭なのです。日本では一生懸命働けば働く程チャンスに恵まれ、更に日本人との絆も深まって来るので嬉しいです。私は日本人の仕事に対する前向きな気持ちをいつも

## 光り輝く夢の国

ホセイン・ラッケ(イラン)



ラッケさん夫妻と息子さん

尊敬しています。職場で日本人と口論しても、次の日にはその時の嫌な気持ちを水に流してくれているので嬉しいです。よく日本人は「本音と立て前」があると外国人が批判しますが、イランにもそれはあります。自分の家の前を知り合いの人が通れば「家に上って行きなさいよ」と声を掛けるし、相手も決して家には上りません。そんな事も分らないで批判するのは少しおかしいと思います。日本語と同じ響きがイランにもあります。日本語と言えば KIFA の日本語教室では大変お世話になりました。それから、KIFA のバス旅行や、パーティにも参加して皆さんと楽しく過ごす事が出来ました。私が日本で頑張っているのでイランの家族も幸せになっております。戦争でなくした品物もプレゼントする事が出来ました。それから日本で素敵な女性とも巡り合い、子供も生まれ幸せです。私は今、日本人に対する感謝の気持ち一杯です。

国際交流に関する  
あなたの体験、ご意見を  
お寄せください。

投稿規定：25文字×30行以内。題名、住所、年令(学年)を明記の上、事務局(市役所5階)まで。  
記載された方には、記念品をお送り致します。

## Notice



### スペシャル講座 ドイツ語（初級） 受講生募集

対 象：市内在住、在勤、在学で15歳以上の方  
日 時：平成12年12月2日～平成13年2月17日（毎週土曜日 全10回）  
午後7時30分～9時  
会 場：中央公民館

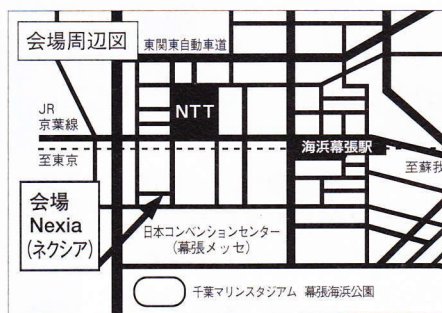
### 中国 DAY 中国を聞こう 中国と話そう

日 時：平成12年12月3日（日）  
午後2時～4時  
場 所：鎌ケ谷市まなびいプラザ

講演および胡弓の演奏、中国茶の実演をお楽しみ下さい。

### 初歩のインターネット入門 無料講習会のご案内

開 催 日：12/13（水）、12/15（金）、12/18（月）、12/21（木）  
開催時間：午後1時～5時  
開催場所：幕張「Nexia（ネクシア）」  
定 員：各回20名（各回とも内容は同じです）  
申込方法：往復ハガキ  
申込締切：11/18（土）到着分まで



それぞれの詳細については事務局へ ☎445-1141 内線550

## We did it

### 日本語講座七夕学習会

7月4日、日本語ボランティアと受講生の外国の方々と「七夕」にちなんだ特別学習会を開きました。願い事を短冊に書き、自分たちの母国の夏まつりについて語り合い楽しい学習会になりました。

### 語学講座講師交流会



9月2日まなびいプラザで語学講座とフレンドリーの講師を招いて交流会を開きました。講師、役員、研修部員と一つのテーブルを囲みなごやかに話し合いました。講師は、受講生たちの期待にどのように応えていけばいいのか、担当者たちの現場の声に、熱心に耳をかたむけられていました。語学を学ぶうえの楽しさや難かしさを理解し合い、地道に積み上げていくことの大切さを教えられました。

### アップ・ウィズ・ピープル

去る10月11日の夕方5時から約2時間、手賀の丘少年自然の家にて、東葛地区国際交流協会連絡協議会の事業のひとつとして Up with People（国際教育団体で世界22ヶ国から集まった130名）の若者達との交流パーティーが開催されました。振袖の着付け、帯の花結び、パラパラダンス、けん玉（鎌ケ谷けん玉愛好会）で賑わいました。

### 中学生のワカタネ交流さらに深まる

今年度もワカタネへの「中学生派遣」が8/20～8/27に実施され無事帰国しました。参加した女子中学生の一人は『ワカタネでは見るもの聞くもの全て初めてで、楽しかったです。特にトライデントハイスクールの1日体験入学では学校の自由な雰囲気が印象的でした。今もホストファミリーとはインターネットでの交流が続いています』と語ってくれました。この交流が今後に生かされる事を願っています。

### 編集後記

この夏の猛暑にバテぎみのスタッフも、40号発行にむけて、それぞれの分担で活動を進めてきました。

KIFAの活動が、より理解され、参加していただければ幸いです。ご意見、ご要望をお待ちしています。